

目指す学校像

# 高き志【こころざし】

地域とともにある

勢いのある学校

No. 33 (R4. 1. 25発行) 文責 校長 福田雅也

## いじめ0…これからも

【前略】 2019年4月、中学に進学してからも、爽彩は、学校が大好き、塾も大好きでした。爽彩は、入学してすぐ、学年委員長と学級副委員に1年生の代表として立候補しました。2年生になったら生徒会に入りたい、そして将来は生徒会長になって、みんなのために頑張りたい、ということをよく話してくれました。部活では「合唱部に入りたい」と話していました。爽彩は、いつもキラキラした目を輝かせながら「いつか生徒会で頑張る」と元氣いっぱい、小学生の頃よりも、ずっと生き生きしていました。中学生生活を、生徒会長で終わりたい、部活もやりたいし、塾も行きたい、という夢を抱きながら、希望に満ちた中学生生活を送り始めました。【後略】

上は、昨年3月旭川で起こった、いじめが原因と考えられる凍死事件の遺族が公開している手記の一部です。マスコミで多く報道されていたので、事件の概要はご存知のことと思います。また、未解明の事案なので断言はできませんが、掲載した部分より先の手記を読むと「こんなことがあっていいの。信じられない。」と、とても暗く悲しい気持ちになります。ですから、亡くなる前の爽彩さんには、明るい希望と未来があり、生き生きと輝いていたことが分かる部分だけを掲載しました。報道されている内容が事実なら、学校や先生から助けてもらえず、このような結果になった爽彩さんの心情を思うと、いたたまれない気持ちになります。

毎年この時期に【熊本県公立学校「心のアンケート」～楽しい学校を送るために～】を実施しています。このアンケートの大きな目的は、各学校のいじめに関する実態を確実に把握し、それにしっかりと対応することです。どの学校においても、冒頭に書いたような悲しい出来事が絶対に起きないようにしてははいけません。

このほど、本校の今年の状況がまとまりましたので、概要をお知らせします。【本校児童数：128名】

- ・いじめられたことがあると回答した児童数 14名  
(1年：3名 2年：1名 3年：6名 4年：0名 5年：3名 6年：1名)
- ・そのいじめが続いていると回答した児童数 5名  
(1年：0名 2年：0名 3年：4名 4年：0名 5年：0名 6年：1名)

このほかにも、いじめに関連する様々な設問があるのですが、紙面が限られていますので、最も重要な上の2問について掲載しました。

昨年度も同じ時期に同じ標題、同様の内容で学校便りを書いております。その時は、「いじめられたことがある」と回答した児童が35名、「そのいじめが続いている」と回答した児童が10名でしたので、全体的には良好な方向に向かっていると考えられます。また、アンケート結果を受けて、個別の聞き取りを丁寧に行い、それぞれ具体的に状況を把握することができました。その結果は、より深刻で繰り返し行われている事象は無いと判断できる内容でした。また、受けたいじめが続いていると回答した児童の事案も、関係している児童への聞き取りと指導により、本人が納得した形で解決することができました。したがって、今回のアンケート結果としては、

**【いじめが未解決で続いている件数：0件】**と町教委・県教委へ報告しました。

0件で報告を行った場合は、保護者の方々への周知義務がありますので、今回の学校便りとなりました。今回のアンケート等で、学校が把握できていないような事案がありましたら、担任や学校まで早急に遠慮なくご連絡・ご相談ください。(HPには「いじめ防止基本方針」を掲載しています。その中で「情報集約担当者」を位置づけ、対応する体制を整えています。)

子供たちのため、これからも「いじめ0の学校」が続きますよう、早期発見、早期対応に努めていきますので、方向性を共有し、共に子供たちを見守っていただきますようお願いいたします。